

令和3年度市政懇談会 会議録（要旨）

テーマ：地域が抱える問題について

| |
|---|
| 【日 時】 令和3年6月28日（月） 18時30分 ～ 19時30分 |
| 【場 所】 川上ふれあいセンター |
| 【出席者】 ○篠崎市長 ○地区代表者（5名） 川上地区自治会連合会会長 : 田中 辰夫 川上地区コミュニティ推進協議会会長 : 大塚 徹 川上地区社会福祉協議会会長 : 黒高 満義 川上地区コミュニティ推進協議会副会長 : 三輪 篤生 川上地区コミュニティ推進協議会副会長 : 藤野 靖志 ○政策広報室長 ○総合戦略局 ○政策調整課 ○事務局（広報広聴課） |
| 【概 要】 1 開会 2 参加者自己紹介 3 市長あいさつ 4 意見交換・懇談 5 閉会 |
| 【意見交換・懇談】 |
| ○高齢者の一人暮らしの見守りや訪問活動について 【自治会連合会会長】 ・高齢者の一人暮らしや老夫婦の見守りの訪問活動を、民生委員や支援チームが協力して対応できないか。 【市長】 ・川上地区では12名の民生委員、福祉委員、川上ふれあいきいきサロン、ご近所サロンなど、地域の力を借りて、伴走型で高齢者の個別対応をしていきたい。支援チームも、高齢者世帯に寄り添い取り組んでいきたい。 |
| ○宇部市独自の農業政策について 【自治会連合会会長】 ・農業に対する問題として、食の乱れを感じる。農産物を大事にした生産体制を作ってほしい。宇部市は、農産物を学校給食に取り入れているが、学校給食に留まらず、食料の自給率が上がるよう、市独自の農業政策に力を入れてほしい。 |

【市長】

- ・今年度から、生産、流通、販売まで組み込んだ農林水産業振興計画の策定を進めている。
- ・宇部市で生産されたものが、市内で10%しか消費されていない。課題を明確化し、地産地消に向けた、農業振興を図っていく。

○花の生産について

【自治会連合会会長】

- ・宇部市は「花と緑と彫刻のまち」であるが、宇部で生産された花が、宇部の市場に流通していない。宇部の花を宇部の消費者に届けられる方法はないか。

【市長】

- ・この案件は、市で調査する。地元で生産される花を、地元で楽しめるような仕組みをつくっていききたい。

○臨空頭脳パーク周辺の交通安全対策（信号機設置）について

【自治会連合会会長】

- ・山口宇部道路は無料化に伴い交通量が多くなった。山口宇部道路から臨空頭脳パークに通じる入口では交通事故も増えているため、信号機を設置してほしい。

【市長】

- ・警察に確認したところ、交差点に信号機設置は可能と回答を得た。地元から警察へ要望をあげてほしい。担当課である市民活動課からも連絡をさせる。

○道路・法面等の整備・維持管理について

【コミュニティ推進協議会会長】

- ・川添地区の通学路の法面に、木や竹が出ている。早急な対応をお願いしたい。

【市長】

- ・通学路の安全確保に努めていく。地区の通学路の安全協議会に提案していただきたい。
- ・教育委員会からも各学校に対し危険箇所のピックアップと危険個所の除去に努めるよう指示する。
- ・国道・県道の維持管理についても国・県と連携して安全確保に努める。

○コミュニティバスについて

【社会福祉協議会会長】

- ・川上は非常に住みやすいところだが交通の便が良くない。高齢化が進み、免許証を返納する人も増加すると思われる。コミュニティバス導入について検討してほしい。

【市長】

- ・市の担当者に説明に行かせる。導入希望の地域は、話を聞かせてほしい。

○警察署、郵便局の整備について

【社会福祉協議会会長】

- ・川上地区に、交番等や郵便局を整備してほしい。一部の地域には医療機関がない。

【市長】

- ・交番や郵便局には、地元から要望があったことを伝える。あすとぴあに郵便局に設置する案については、郵便局に確認後、報告する。
- ・医療機関を新規に設置するのは難しいため、デマンドタクシー、デマンドバスなど、移動手段の確保を検討していきたい。

○下水道整備の計画について

【社会福祉協議会会長】

- ・公共下水が完備されていない。整備を考えてほしい。

【市長】

- ・川上地区の下水道事業計画区域内においては、下水道は概ね整備済みとの報告を受けている。
- ・令和2年3月24、25日に、下水道事業計画を縮小する区域の自治会長に対して、「下水道整備計画の見直し」（区域縮小）について説明をおこなった。
- ・また、下水道事業計画区域内の未整備世帯に対して、令和2年に「下水道整備計画の見直し」の文書を戸別配布した。
- ・浄化槽の補助金については、下水道全体計画を縮小した区域については従来の補助金に5割上乘せ、下水道事業計画を縮小した区域については9割上乘せしている。補助金の制度を活用して、浄化槽の普及を推進している。

【社会福祉協議会会長】

- ・北迫新町は管理会社の下水ポンプ場を使用しており、各家庭で使用料を納めている。公共下水道が整備されたら、使用料の支払いは不要なのか。

【市長】

- ・公共下水になっても負担はある。
- ・北迫新町の団地内の汚水は、管理会社のポンプで圧送し公共下水まで運んでいると聞いている。上下水道局から地域のみなさんに対して説明させる。

○総合スポーツ広場について

【社会福祉協議会会長】

- ・子どもの安心安全を考え、川上地区に総合スポーツ広場の設置を検討してほしい。

【市長】

- ・スポーツ広場については、恩田スポーツパーク構想の中で整備している。川上地区での総合スポーツ公園の整備は、すぐには無理だが、公園、広場の提案があればあげてほしい。

○職員の人権意識について

【コミュニティ推進協議会副会長】

- ・川上はPTA、子ども会の参加は任意ということもあり親が参加しない。過去、市職員がPTA、子ども会の役員をしていた時、PTAや子ども会は任意なので無理に入らなくて良いとの発言をしていた。市は地域住民と連携して地域活動を進めていく中で、その方向性とは異なる個人の意見を公の場で言うべきではない。市の政策として地域づくりを進めると言うのなら、携わる職員の教育もしっかりとしてほしい。

【市長】

- ・市の方向性を市職員と共有し進めて行きたい。

○地域計画及びリモートワーク対策等について

【コミュニティ推進協議会副会長】

- ・地域計画支援事業をうべネットワークに委託しているが、うべネットワークの取組が大学の学術研究のために地域を利用しているように感じた。参加していた市職員もうべネットワークに丸投げの様子であった。市の地域計画を進めていくスタンス、姿勢が明確でない。
- ・宇部市は人口減少が続き、コロナ禍でテレワークが進んでいる。川上地区を特区にして関東圏の人をよびよせ人口増加を図れないだろうか。

【市長】

- ・行政のこうしたらよいといった押しつけはよくないと思っている。地区の皆様が考える、川上地区の強みを活かせるよう地域計画の見直しを進めてほしい。
- ・サテライトオフィス、テレワークに補助金制度を作っているので活用してほしい。
- ・ときわ公園にオフィスビルを作る構想もあり川上地区と同様にコロナ禍をチャンスと捉えて東京からの人の流れを掴めるように取組みを推進していく。

○ゴミ収集の委託について

【コミュニティ推進協議会副会長】

- ・年末年始の長期休暇に合わせごみ収集が休みになり、自宅にごみが貯まる。また、月曜日は庭掃除の剪定ごみが回収されず次回まわしになり、ごみステーションの掃除ができない。もう少し柔軟な対応、民間委託を検討してはどうか。

【市長】

- ・現在、市直営と民間委託で行っている。長期休暇中は焼却処分場が休んでいるため、民間委託しても処分ができない。今後は、民営化のメリット、デメリットも整理しながら、サービスの提供を検討していく。

○あすとぴあの土地の活用について

【コミュニティ推進協議会副会長】

- ・居住区画は埋まっている。アカデミータウン、産業技術センターや企業を誘致、臨空

頭脳パークもあり、技術を目指した地域振興策を行っている。まだ企業誘致区画が空いているので有効活用できないか。

【市長】

- ・タウンセンター区画とテクノセンター区画があり、タウンセンター区画は民間事業者が所有し、都市的サービスの提供を民間事業者が活用を検討している。テクノセンター区画は県と連携し新しい事業者の誘致に取り組んでいく。

○地域を担う次世代やその親が参加しやすい地域づくりについて

【コミュニティ推進協議会副会長】

- ・川上地区を盛り上げるためコミュニティが重要。次世代の子どもたちや、子どもの親が地域活動に参加しやすい地域づくりが課題である。
- ・他地区と同様で子ども会の活動が衰退し地域ではどうにもできない状態。市の力でどうにかしてほしい。

【市長】

- ・子ども会、PTA活動は、現在加入者が激減している。子ども会の入会条件が昔と変わっておらず、共働き世帯の親の参加が難しく子どもが加入できない状況。参加しやすい状況を市が作っていききたい。
- ・健康応援認定企業制度を見本にして、自治会活動に参加しやすい環境をつくっていく若い人だけではなく、定年退職後にも地域活動に参加できる状況をつくっていききたい。

○その他

【コミュニティ推進協議会副会長】

- ・市の学童の会長と社協会長は兼任でなければいけないのか。

【市長】

- ・兼任する必要はない。

【社会福祉協議会会長】

- ・各地域支援員は毎年異動で変わっている。地域の事情が分からない状態で活動するのは難しいのではないかと。短期間の異動は地域と希薄になり難しい。

【市長】

- ・同じ課題が他地区でも出ている。人事異動は検討させていただきたい。

【自治会連合会会長】

- ・宇部市に道の駅を作って、農産物を販売できるようにしてほしい。

【市長】

- ・地域で作ったものを地域で食べれるような仕組みを検討していく。

【市長】

- ・地域をしっかり知ることが大事であり、課題を共有し検討していく。
- ・今後も、さまざまなお意見をお寄せいただきたい。